

令和5年7月13日

ニューハンプシャー大学訪問記

氏名: 永谷朱佳理

所属: 名古屋大学・宇宙地球環境研究所/大学院工学研究科 三好研究室(修士2年)

滞在期間: 令和5年6月19日~6月29日

滞在先: ニューハンプシャー大学

滞在国内: アメリカ

私は2023年6月19日から6月29日の日程で、アメリカのニューハンプシャー大学で、あらせ衛星 LEPi TOF(Time-of-Flight)分析を用いた分子イオンの長期変動に関する論文の執筆を進めた。

期間中はニューハンプシャー大学の Morse Hall に滞在し、同じ TOF 分析を用いた研究をされている Lynn Kistler 先生と、分子イオン検出についての議論をした。また、Kistler 先生のグループのみなさんと自身の行っている研究についてセミナーをさせていただき、質疑応答などを通して TOF データについての特性についての理解を深めることができた。

ニューハンプシャー大学では、世界でも最大規模のグループの中で、活気ある環境でのディスカッションに参加することができた。またこの滞在中には、ニューハンプシャー大学での人工衛星データ解析に加えて、TOF に関連する最先端の機器の開発についても学ぶ機会があった。これにより、TOF 分析に関する理解を深め、視野を広げることができた。

今回の訪問で得た経験を生かして、論文の執筆と、修士論文研究を進めていきたい。



図1 Lynn Kistler 先生との写真



図2 滞在した Morse Hall